

CO₂削減マニフェスト(取組内容)

大項目	小項目	具体的取組	2030年度までの数値目標
事業所の省エネ	エネルギー管理体制	ISO14001環境マネジメントシステムに基づき行動する	
		各種設備・機械の管理基準に沿って管理する	
	空調・換気	空調機器の設定温度・運転時間を適切に管理し季節に合わせて(夏季の簾等)、空調負荷の軽減を図る 換気の候率を良くするために換気扇の新設及び増設をする	夏季:28℃ 冬季:20℃
	ボイラー・給湯		
	照明・昇降機	照度計を用い窓側等の照明の節電をしていく	継続実施
		照明のLED化をより推し進める	現在99.5%LED化⇒100%LED化へ
	事務用機器・業務用機器・産業用機器	OA機器等を不要時に電源遮断し、待機電力の削減を図る	
		OA機器の更新時には最新の省エネタイプを導入する	
	再生可能エネルギー・コージェネレーションシステム・建物の断熱等・BEMS		
	自動車	車両毎の燃費の管理等を通してエコドライブを推進する	継続実施
アイドリングストップを実践する		継続実施	
低炭素な製品・サービス	購入	電動機への全面切り替えを目指す	現在12台/18台中⇒18台/18台中へ
	製造・販売・提供	生産性の効率アップを図る	成形サイクル3%アップ
運送・廃棄	作業工程や生産工程の改善で廃棄物の削減をさらに進める	継続実施	
従業員教育・社会貢献	従業員への啓発	省エネに関する社員教育を行う	継続実施
		社員それぞれの家庭においても省エネへの取組を促す	
	社会貢献	環境に関する活動を主体となって行っていく	
		ゼロエミッションをさらに推し進める	
その他			